

# 岩手県立病院における 後発医薬品使用促進の取組み

平成28年9月2日（金）

第1回岩手県後発医薬品安心使用促進協議会

岩手県医療局業務支援課

主任主査 澤口 元伸

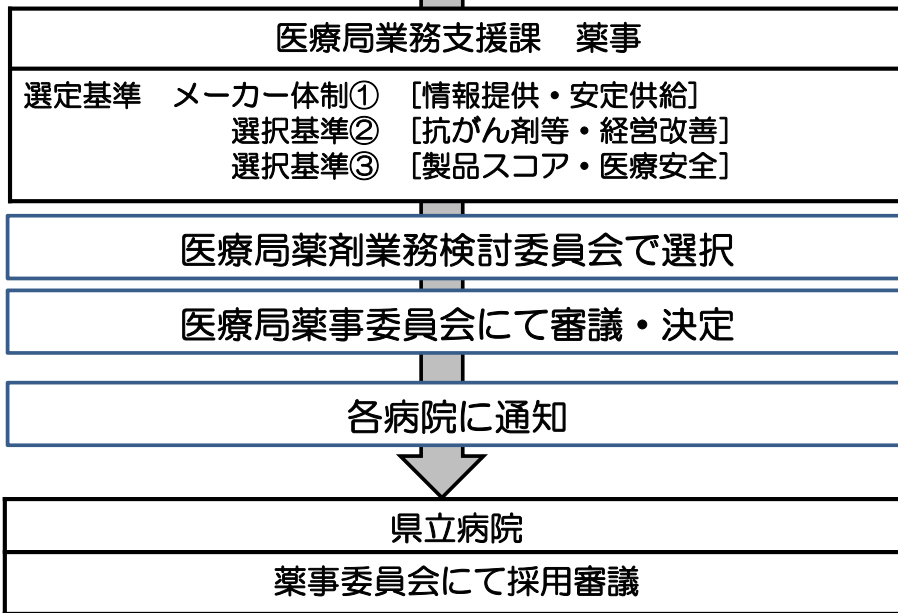
1

## 岩手県立病院における後発医薬品使用促進 についての基本的な考え方

- ☞ 後発医薬品は、特許期間が切れた先発医薬品と成分や規格等が同一であるとして、臨床試験等を省略して製造されたものであり、先発医薬品と比較して安価で患者負担の軽減に寄与すると考えられる。
- ☞ 岩手県立病院は、県民に良質な医療を持続的に提供するために、経営の健全化や安定した経営基盤の確保が求められており、医学・薬学の薬物療法の水準を確保したうえで、可能な限り、後発医薬品の使用促進が不可欠であると認識している。
- ☞ 各病院が個々に取り組むのではなく、県立病院全体の共通認識として取り組み、後発医薬品の使用を推進することとしている。
- ☞ 岩手県医療局では、平成15年度より推奨後発医薬品の選定を行っている。

# 薬価収載後発医薬品採用チャート

## 薬価収載（6月と12月）



※ 詳細については全自病協雑誌第54巻2号 「岩手県立病院における後発医薬品使用促進に向けた取組みについて」を参照願います。

H28推奨後発医薬品審議 メーカー調査結果 (最高40)	エムメッドエーザイ株式会社		杏林製薬株式会社		日医工株式会社		ノボロ株式会社		高田製薬株式会社		あすか製薬株式会社		サント株式会社	
	31	31	29	29	28	28	28	28	28	28	28	28	27	27
1. 手厚県立病院 採用品数(認定実務者数)	126	16以上	134	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146
2. 手厚県立病院採用品数 (2019年度事業計画への採用品数)														
3. 採用品の薬事所	採用品	採用品	採用品	採用品	採用品	採用品	採用品	採用品	採用品	採用品	採用品	採用品	採用品	採用品
4. 安全管理部門 への安全管理業務 担当者	安全管理業務 担当者	安全管理業務 担当者	安全管理業務 担当者	安全管理業務 担当者	安全管理業務 担当者	安全管理業務 担当者	安全管理業務 担当者	安全管理業務 担当者	安全管理業務 担当者	安全管理業務 担当者	安全管理業務 担当者	安全管理業務 担当者	安全管理業務 担当者	安全管理業務 担当者
5. DRGセンター	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
6. DRGセンター 担当者	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
7. 医薬品課 (安全管理課)	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
8. 医薬品課 (安全管理課) 担当者	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり

### メーカー調査

H28 推奨後発医薬品審議 製品調査結果	エンタカゼン			オランザピン錠			オランザピン0.5錠		
	日本シネリック株式会社 「JD」	共和薬品工業株式会社 「アメル」	杏林製薬株式会社 「杏林」	日本シネリック株式会社 「JD」	共和薬品工業株式会社 「アメル」	杏林製薬株式会社 「杏林」	日本シネリック株式会社 「JD」	共和薬品工業株式会社 「アメル」	杏林製薬株式会社 「杏林」
1. 採用品数(一般名)	35	36	38	33	38	39	32	41	41
2. 採用品の薬事所	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
3. 安全管理部門 への安全管理業務 担当者	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
4. DRGセンター	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
5. DRGセンター 担当者	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
6. 医薬品課 (安全管理課)	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
7. 医薬品課 (安全管理課) 担当者	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり

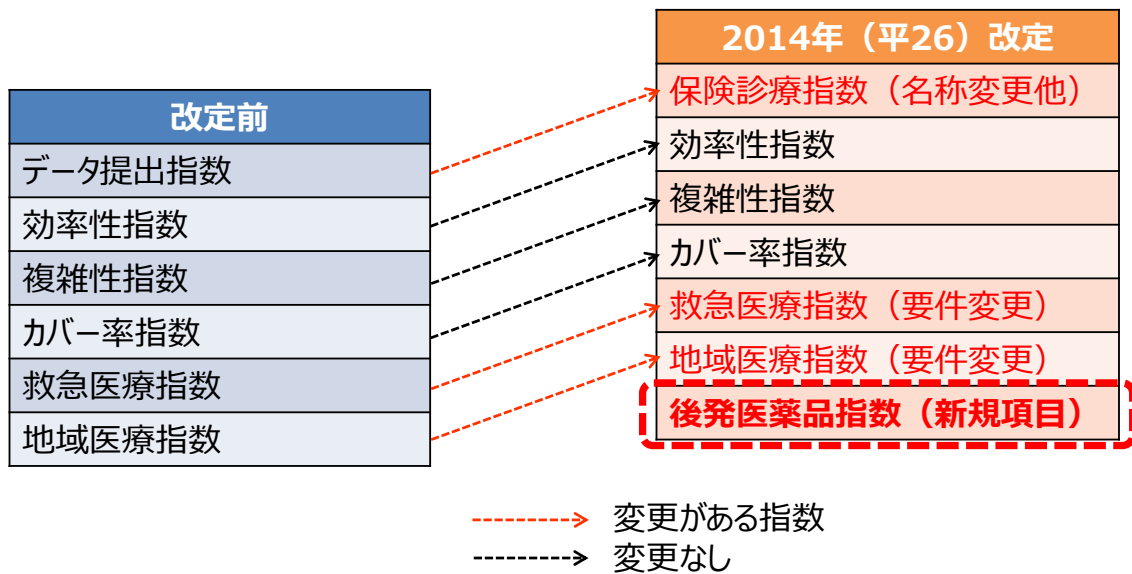
### 製品調査

## 先発・後発比較表

先発薬	後発薬
<b>先発薬</b> 商品名: トラネキサム酸(ジェネリック) 製薬会社: 大塚製薬株式会社 規格: 100錠/箱 承認番号: 特許第2770号 特許期間: 2000年12月1日～2020年11月30日 特許権者: 大塚製薬株式会社	<b>後発薬</b> 商品名: トラネキサム酸(ジェネリック) 製薬会社: 大塚製薬株式会社 規格: 100錠/箱 承認番号: 特許第2770号 特許期間: 2000年12月1日～2020年11月30日 特許権者: 大塚製薬株式会社
<b>先発薬</b> 商品名: トラネキサム酸(ジェネリック) 製薬会社: 大塚製薬株式会社 規格: 100錠/箱 承認番号: 特許第2770号 特許期間: 2000年12月1日～2020年11月30日 特許権者: 大塚製薬株式会社	<b>後発薬</b> 商品名: トラネキサム酸(ジェネリック) 製薬会社: 大塚製薬株式会社 規格: 100錠/箱 承認番号: 特許第2770号 特許期間: 2000年12月1日～2020年11月30日 特許権者: 大塚製薬株式会社
<b>先発薬</b> 商品名: トラネキサム酸(ジェネリック) 製薬会社: 大塚製薬株式会社 規格: 100錠/箱 承認番号: 特許第2770号 特許期間: 2000年12月1日～2020年11月30日 特許権者: 大塚製薬株式会社	<b>後発薬</b> 商品名: トラネキサム酸(ジェネリック) 製薬会社: 大塚製薬株式会社 規格: 100錠/箱 承認番号: 特許第2770号 特許期間: 2000年12月1日～2020年11月30日 特許権者: 大塚製薬株式会社



# 2014年診療報酬改定（DPC/PDPS見直し）



※ 2014年より、機能評価係数Ⅱに「後発医薬品指数」が追加される。

## 後発医薬品使用状況（平成27年度）

病院名	品目数			購入数量【新指標】			購入額		
	全薬品	後発品	採用率 (%)	全薬品	後発品	採用率 (%)	全薬品 (千円)	後発品 (千円)	採用率 (%)
中央	1,773	458	25.8%	5,105,848	4,238,371	83.0%	3,739,007	278,047	7.4%
大船渡	1,541	466	30.2%	2,512,502	1,989,430	79.2%	1,105,085	129,240	11.7%
釜石	1,236	339	27.4%	1,247,968	860,590	69.0%	633,643	54,759	8.6%
宮古	1,186	329	27.7%	1,639,593	1,342,450	81.9%	679,532	94,751	13.9%
胆沢	1,343	327	24.3%	1,616,594	1,160,948	71.8%	1,324,512	127,114	9.6%
磐井	1,381	382	27.7%	1,823,875	1,461,186	80.1%	1,027,720	116,752	11.4%
遠野	955	214	22.4%	10,191,329	7,450,254	73.1%	595,618	116,877	19.6%
高田	531	208	39.2%	136,654	95,152	69.6%	24,800	4,956	20.0%
久慈	1,412	308	21.8%	1,593,006	1,184,698	74.4%	749,661	66,525	8.9%
江刺	902	290	32.2%	1,155,252	852,095	73.8%	206,365	28,361	13.7%
千厩	913	284	31.1%	807,208	635,920	78.8%	182,664	34,627	19.0%
中部	1,532	441	28.8%	2,290,734	1,931,531	84.3%	1,906,386	158,440	8.3%
二戸	1,237	341	27.6%	1,134,486	915,111	80.7%	454,663	62,399	13.7%
一戸	863	269	31.2%	1,293,584	827,561	64.0%	117,534	13,307	11.3%
大槌	92	23	25.0%	5,754	3,855	67.0%	11,909	249	2.1%
山田	99	30	30.3%	7,035	5,541	78.8%	2,006	552	27.5%
沼宮内	394	171	43.4%	2,072,581	1,757,993	84.8%	79,507	25,747	32.4%
軽米	525	149	28.4%	322,920	196,392	60.8%	44,312	9,884	22.3%
大東	339	150	44.2%	54,491	45,994	84.4%	8,365	2,045	24.4%
東和	486	183	37.7%	2,455,009	2,104,617	85.7%	97,905	31,616	32.3%
大迫	352	115	32.7%	1,311,781	959,296	73.1%	50,157	13,572	27.1%
南光	558	185	33.2%	1,520,167	1,035,227	68.1%	111,880	12,166	10.9%
合計	3,641	1,069	29.4%	40,298,370	31,054,212	77.1%	13,153,231	1,381,987	10.5%

※準先発医薬品、先発医薬品と同額又は薬価が高い後発医薬品、検査試薬(7コード)・薬価未記載の消毒薬・ワクチン等(8コード)は除く。  
 ※上記の数値は、購入実績により抽出。院外処方分の採用薬品は除く。

# 後発医薬品使用状況（平成28年4～6月）

後発医薬品の使用状況(平成28年4月～平成28年6月累計)

病院名	品目数			購入数量【新指標】			購入額		
	全薬品	後発品	採用率 (%)	全薬品	後発品	採用率 (%)	全薬品 (千円)	後発品 (千円)	採用率 (%)
中央	1,456	395	27.1%	1,384,166	1,193,329	<b>86.2%</b>	900,020	78,648	8.7%
大船渡	1,174	396	33.7%	718,740	608,142	<b>84.6%</b>	279,840	34,886	12.5%
釜石	901	283	31.4%	353,061	273,141	<b>77.4%</b>	163,752	16,218	9.9%
宮古	942	303	32.2%	459,708	420,627	<b>91.5%</b>	170,396	23,524	13.8%
胆沢	1,022	289	28.3%	456,716	360,802	<b>79.0%</b>	337,253	34,805	10.3%
磐井	1,019	302	29.6%	462,622	377,126	<b>81.5%</b>	236,256	29,643	12.5%
遠野	795	183	23.0%	2,653,236	1,995,122	<b>75.2%</b>	151,324	29,534	19.5%
高田	201	85	42.3%	16,874	12,269	<b>72.7%</b>	3,962	941	23.8%
久慈	1,025	274	26.7%	377,367	316,830	<b>84.0%</b>	194,724	18,534	9.5%
江刺	664	239	36.0%	327,387	286,438	<b>87.5%</b>	48,452	8,016	16.5%
千厩	629	224	35.6%	217,094	184,685	<b>85.1%</b>	43,284	9,189	21.2%
中部	1,241	378	30.5%	656,159	582,879	<b>88.8%</b>	468,849	42,010	9.0%
二戸	904	283	31.3%	323,092	275,864	<b>85.4%</b>	111,657	13,953	12.5%
一戸	600	210	35.0%	378,118	292,805	<b>77.4%</b>	25,653	3,899	15.2%
大槌	266	124	46.6%	22,502	19,352	<b>86.0%</b>	4,250	531	12.5%
山田	53	17	32.1%	1,605	1,462	<b>91.1%</b>	950	174	18.3%
沼宮内	285	133	46.7%	450,233	417,693	<b>92.8%</b>	15,593	5,891	37.8%
軽米	358	104	29.1%	90,680	54,925	<b>60.6%</b>	11,922	1,796	15.1%
大東	142	63	44.4%	16,108	14,288	<b>88.7%</b>	1,758	524	29.8%
東和	343	144	42.0%	638,541	581,232	<b>91.0%</b>	23,937	8,792	36.7%
大迫	301	102	33.9%	317,144	252,589	<b>79.6%</b>	12,274	3,426	27.9%
南光	452	165	36.5%	375,918	285,783	<b>76.0%</b>	27,720	3,018	10.9%
合計	3,208	967	30.1%	10,697,071	8,807,383	<b>82.3%</b>	3,233,825	367,952	11.4%

※準先発医薬品、先発医薬品と同額又は薬価が高い後発医薬品、検査試薬(7コード)・薬価未記載の消毒薬・ワクチン等(8コード)は除く。

※上記の数値は、**購入実績により抽出**。院外処方分の採用薬品は除く。

9

## 後発医薬品指数上昇のポイント

- ☞ 安定供給の確保
- ☞ 医師の理解（品質担保）
- ☞ 切替え経済効果
- ☞ スムーズな切替え（システム等）
- ☞ 医療事故防止の取組み
- ☞ 薬品特性の考慮
- ☞ 薬剤部門の積極的アプローチ

## 今後の具体的取組み

- 👉 バイオ後続品の採用拡大
- 👉 後発医薬品の副作用情報提供
- 👉 切替え経済効果の周知
- 👉 薬剤部門・事務局の連携強化